令和５年度　情報科

教科	情報科	科目	(学)情報表現	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	全商ビジネス文書実務検定模擬試験問題集　２級　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報技術を活用するための知識と技能を身につけましょう。
・上記の目標として、ビジネス文書実務検定２級の資格取得を奨励します。
・知識や技能だけではなく、社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解し、社会で即戦力として活躍できるような資質を身につけましょう。
・日常的な学習課題を題材として情報の収集・処理・発信などの実習を通して、情報を表現していく実践力をつけましょう。
・連続した実習を多く設定しているので、遅刻、欠席のないようにしましょう。

2　学習の到達目標

・コンピュータなどの情報技術を活用するための知識と技能を身につける。
・ビジネス文書実務検定の資格取得をめざすことで、タイピング技能、ビジネス文書の作成を習得する。
・社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解する。
・情報の収集や発信などの実習を通して、情報社会に主体的に参加する態度を身につけ、情報社会で活躍できるような資質を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報と情報技術を目的に応じて適切に活用するための知識と技能、これらを活用して問題を発見、解決する方法についての知識と技能を身につけている ・情報社会の進展と影響や人との関わり、および情報に関する法規や制度、マナーの意義と個人が果たす役割や責任についての知識と、情報を伝達するコミュニケーション技能を身につけている	・問題の発見・解決に向けて情報技術を活用する力を養うとともに、その過程を振り返り考察、改善することで、情報と情報技術を適切かつ効果的に表現する力を養う ・情報に関する科学的な見方、考え方という観点から、さまざまな事象と複数の情報を結び付ける視点を持ち、新たな意味を見いだす力を養う	・情報を多角的、多面的に吟味し、その真偽、有効性、価値を見極め、自らの情報活用を振り返りながら、得た情報を表現して改善しようとする ・情報に関する法規や制度、および情報セキュリティ、情報モラルに対する責任について考えて行動し、情報社会に主体的に参画することでその発展に寄与しようとする態度を養う

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ビジネス文書	○ビジネス文書実務検定２級 ・ページ設定 ・速度部門 ・文書部門 ・筆記部門	a:２級筆記問題レベルの知識を持ちビジネス文書の文書体裁について理解し、２級レベルの速度で文字を入力し適切なビジネス文書を作成することができる b:文字入力を迅速に行う方法と、資格取得の意義について考えることができる c:ビジネス文書について関心を持ち、ビジネス文書実務検定の資格取得をめざして取り組んでいる	実習 実技テスト プリント 定期考査	実習 実技テスト 定期考査	観察 課題 実習 実技テスト プリント
2学期	情報の収集と発信	○インターネット検索 ○電子メール ○情報モラル ・情報セキュリティ ・著作権	a:著作権などの情報モラルと個人情報の重要性を理解し、インターネット検索や電子メールの送受信ができる b:情報社会での注意点や電子メール送信時のマナーを考え、パスワードの安全な管理方法を適切に判断している c:インターネットや電子メールを活用した情報の収集と発信に興味を持ち、実習に積極的に取り組んでいる	実習 プリント 定期考査	実習 定期考査	観察 実習 プリント
	情報機器を活用した表現	○プレゼンテーション基礎 ・プレゼンテーション手法 ・プレゼンテーションソフト ・発表と改善	a:プレゼンテーションの基礎、手法、ソフトの操作を理解し、適切に操作することができる b:必要な情報を適切に収集し、聞き手のことを考えたプレゼンテーションを作成している c:プレゼンテーションに興味を持ち、前向きに発表を行い、積極的に改善をしている	実習 プリント 定期考査	実習 課題発表 定期考査	観察 実習 課題発表 プリント
	プログラミング	○プログラミング ・配列とリスト ・関数	a:配列とリストの役割と関数の概念を理解し、それぞれを利用したプログラムを作成することができる b:想定通りかつ効率の良いプログラムを作成するために考察、修正することができる c:問題解決のためのプログラミング学習に積極的に取り組み、繰り返し粘り強くプログラムの改善に取り組んでいる	実習 実技テスト プリント 定期考査	実習 実技テスト 定期考査	観察 実習 実技テスト プリント

3学期	情報の収集と発信	○ホームページ作成 ・文字情報と画像情報 ・課題作成	a:文字、画像、音声、動画などのディジタル情報の違いを理解し、あらゆるディジタル情報を収集、処理し、統合することができる b:ディジタル情報の利点を考え、伝わりやすさの観点から改善を繰り返し、適切に表現することができる c:ディジタルの仕組みと情報の統合について興味を持ち、実習に取り組んでいる	実習 実技テスト プリント 定期考査	実習 実技テスト 定期考査	観察 実習 実技テスト プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度